

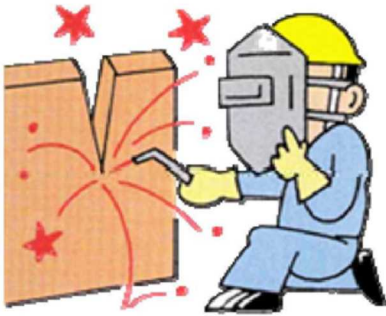
工事現場からの火災をなくそう！

①主な出火原因

工事現場では、溶接や溶断作業による火花の飛散又は作業員等の喫煙の不始末、更には、夜間施錠されていない工事現場に放火されるなどが原因となって火災が発生しています。

・ 出火原因ワースト 3

1. 溶接、溶断作業関係



2. 放火



3. たばこ



②出火防止策

1. 溶接、溶断時は、不燃性シートで遮へい、可燃物の除去及び消火器の準備



2. 出入口の施錠管理及び出入者チェック



3. 作業場周辺の点検監視及び喫煙時の注意事項を守らせる



③防災教育、訓練の徹底

全工事人に工事作業中の遵守事項や任務分担を就業時に周知徹底し、消火器等は全員が使用できるようにするとともに、定期的な訓練を実施してください。



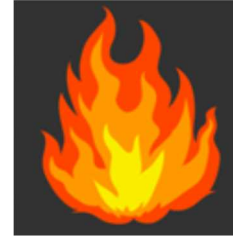
【問合せ先】

東京消防庁 京橋消防署 予防課 防火管理係 TEL 03-3564-0119

工事中に発生した火災時の通報要領について

工事現場からの火災通報について不適切な事案が見受けられるため、火災時の通報要領については以下の内容を参考とし、**すぐに**通報してください。

火災発見！！



火災を発見した場合は、その場から**すぐに119番通報**してください。
焦げた跡を発見した場合や初期消火に成功した場合でも**すぐに119番通報**してください。

消防車両が向かう**所在、建物名、燃えている場所や物**を言えるようにしてください。

管轄消防署に連絡するよりも**119番通報**した方が、消防車両が**迅速に出場**できます。

※**119番通報が繋がらない場合は、管轄消防署に連絡**してください。



119番通報後、工事責任者等への連絡を行ってください。
できる範囲で**初期消火、避難誘導等**を行ってください。
身に危険を感じたら、**すぐに避難**してください。



消火器の使用方法及び設置場所や
避難経路を全員に周知徹底してください！



【問合せ先】

東京消防庁 京橋消防署 予防課 防火管理係 TEL 03-3564-0119